

岐阜県生活技術研究所は
快適な生活空間の創出と地域産業振興のために
新材料・新製品の研究と技術支援を行っています

- 新所長挨拶
- 技術支援業務のご案内
- 令和7年度研究テーマのご紹介
- 飛騨の家具®フェスティバル
- セミナー開催報告

新所長挨拶 | よろしくおねがいたします

2025年4月より岐阜県生活技術研究所長を
拝命いたしました。本年度の生活技術研究所
は16名のスタッフにて、技術相談や各種試験、
研究開発などにより、主に木製品関連産業を
中心とした各種事業者の皆様のお役に立つ技
術支援を行ってまいります。

近年の社会情勢は急速に変化しており、地
域産業においても原材料の高騰や人材不足、
大企業が先行する賃上げの動きへの対応に追
われる中、新たにトランプ関税が木材の流通
にどう影響を与えるのかなど、先の見通せない
状況となってきております。また技術的な
面においても、AI等のデジタル技術が相当な
速度で進歩を続けており、これに加え省力
化・自動化についても要求はさらに高まりつ
つあり、各事業者様においても分野を超えた
対応が求められるようになってきました。

このような情勢の中で、生活技術研究所に

おいては以下の方針を定め、技術開発を進め
てまいります。

◆製品開発力の向上
家具等の構造解析の製品設計への応用
人体構造の解析による製品への応用
木材の変色抑制技術の開発

◆現場生産性の向上
5軸加工機による自動化・省力化の推進
曲げ木加工に影響する因子の解明
AIを活用した木材選別技術の開発

◆木材評価手法の向上
木材の非破壊評価法の開発
飛騨地域産広葉樹材の実情解明

当所は、これからも県内事業者様や県民の皆
様のために、最新の技術動向・社会情勢を踏
まえた柔軟な発想での試験研究に努めてまい
ります。どうぞよろしくお願いいたします。

所長 山田 俊郎

技術支援業務のご案内 | ご活用ください

当研究所では下記の技術支援を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

- 技術相談
来所や電話等により技術的な相談に応じます。
- 巡回技術支援
企業を訪問し、課題解決の支援を行います。
- 緊急課題技術支援
緊急性の高い課題の解決を支援します。
- 新技術移転促進
研究所が開発した新技術を企業へ移転します。
- 受託研究（有料）
企業からの委託を受けて、研究を行います。
- 研修・講習会の開催（一部有料）
企業で働く方のスキルアップを支援します。
- 研修生の受け入れ
当所の技術や設備を活用した研修を行います。
- 企業ニーズ調査
企業ニーズを収集し、研究や支援に反映します。

- 依頼試験（有料）
試験や分析を行い、成績書を発行します。

活用事例

木質材料の物性試験
家具の強度試験
ホルムアルデヒド測定
塗膜性能試験
環境試験
音響試験 など

昨年度実績
1,851件

- 開放試験室（有料）
設備や機器の開放利用を行っています。

使用機器

3Dスキャナ
体圧分布測定
恒温恒湿器・環境試験室
音響特性評価装置
マイクロスコープ・顕微FT-IR
レーザーカッター・木工機械
【新】テープ状三次元形状測定機
【新】分光測色計 など

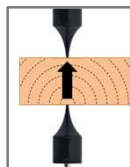
昨年度実績
802件

令和7年度研究テーマのご紹介 | 新規3テーマがスタートします



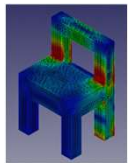
伝統技法とCNC加工による 新たな家具製造手法の確立

CNC加工機の活用によって、これまで実現が困難であった意匠・機能を有する加工の確立を目指します。(R3-7年度)



超音波法を用いた木材の非破壊評価

超音波を活用して木材内部を非破壊的に調査することで、年輪の状態や節の検出などの組織構造を推定する手法の開発を目指します。(R5-7年度)



構造解析を用いた椅子設計による 効率と自由度の向上に関する研究

家具設計にコンピュータシミュレーションを取り入れることで、開発工程の効率化を目指します。(R6-8年度)



飛騨地域家具製造業向けの木材物性 データベースの構築

飛騨圏域に流通している広葉樹を中心に、家具製造に重要な物性のデータベース構築を目指します。(R5-7年度)

NEW

木材の品質と意匠の両立を 目指した選別自動化に関する研究

経験豊富な職人に頼っている木材の選別と組み合わせ作業を、AIを活用し省力化することを目指します。(R7-9年度)

NEW

曲げ木への影響因子の解明

経験的に曲げにくいと言われる材について、組織構造や色合いなど、どの因子が曲げ工程に影響しているかについての解明を目指します。(R7-9年度)



オーク突板化粧材の 変色抑制技術の開発

オーク突板化粧材の使用環境による変色条件を解明することで、変色抑制技術の開発を目指します。(R6-7年度)

NEW

簡易計測による脊柱わん曲の推定と 製品評価への応用

使い心地の良い製品の開発のために、製品使用時の脊柱わん曲の状態を推定する手法の開発を目指します。(R7-9年度)

研究内容についてのお問い合わせにも
随時対応しております。

2025飛騨の家具®フェスティバル

| 開催時期がかわります

今年の飛騨の家具®フェスティバルは、オープンファクトリーツアーを主眼とした新たな試みが行われる予定です。

また開催時期が、秋から7月へと変更されます。

ぜひ飛騨の家具®フェスティバルへご来場いただき、生活研ブースへもお立ち寄りください。

日付 2025年7月2日(水)~7月6日(日)

時間 午前9時~午後5時(6日は16時まで)

会場 飛騨・世界生活文化センター



昨年の生活研ブースのようす

セミナー開催報告

| 木工用5軸CNC加工機活用(3/7)

シンクス株式会社製ZXH-1313F型 木工用5軸CNC加工機について活用セミナーを開催し、県内家具製造業など事業者13名にご参加いただきました。

主な研修内容

- 木工用5軸CNC加工機の概要説明
- 5軸CNC加工機及びCAMソフトウェアの紹介
- 木工用5軸CNC加工機による加工実演
- 次世代加工技術研究会のご案内

